営農経済部からのお知らせ



# 京都市西京区を中心に大発生したチョウ目害虫が特定されました!

※病害中発生予察情報特殊報第5号 引用

# 病害虫名:シナチクノメイガ

作物名 タケ類

発生地域 京都府南部(京都市、長岡京市)

### 1. 発生経過

- (1) 令和6年7月、京都市及び長岡京市のタケにおいて、葉の褐変及び葉枯れ症状が見られた。葉を確認すると、 チョウ目の幼虫や蛹が確認された。採集した幼虫及び蛹を農林水産省神戸植物防疫所に同定依頼したところ、 シナチクノメイガと同定された。
- (2) 本種は、近年侵入が確認された外来種であり、令和2年に愛知県で初めて発生が確認された。その後、静岡県、 山梨県、神奈川県、東京都、千葉県、栃木県、兵庫県及び大阪府で発生が確認されている。

### 2. 形態及び生態

- (1) 本種はチョウ目ツトガ科に属し、成虫は開長30~40mmで、触角は糸状。前翅前縁の先端部はゆるく曲がり、 雌雄で色が異なる。本種は我が国のノメイガ類の中では大型であり、前翅に模様や斑紋がない。
- (2) 雄の前翅は灰褐色で、緑毛は基部が灰褐色となる黄色であるが先端部(a)と後縁部(b)は暗色。後翅は灰褐色 で縁毛は前翅同様、基部が灰褐色の黄色(前翅後翅共にまれに黄褐色のものもいる)(写真1)。
- (3) 雌の前翅は黄褐色で末端付近が幾分ピンクになる(e)。縁毛は雄と同様で、基部が灰褐色の黄色で、先端部(c) と後縁部(d)は暗色。後翅は通常灰褐色で、中央部(f)が淡色となる(写真2)。
- (4) 幼虫は、終齢で体長約30mm程度。体色は淡緑色~淡赤白色(写真3)。
- (5) 幼虫は葉を綴じ合わせてその中で蛹化し(写真4)、のちに成虫となる。

### 3.被害の特徴

主な寄主はタケ類で、幼虫が葉を加害し、加害された葉は褐変する(写真5)。多発すると、緑葉がなくなる。

#### 4. 防除対策

- (1) 令和6年10月1日現在、たけのこ(野菜類)において本種に適用のある農薬はない。
- (2) ほ場内をよく見回り、本虫や綴じ合わされた葉等を見つけたら、可能な限り除去する。
- (3) 本種の発生が見られた場合は、最寄りの農業改良普及センター又は病害虫防除所に相談する。









写真 5 被害葉

# アブラナ科野菜に発生するアブラムシに 注意しましょう!



アブラムシ類は、少雨気象のときに多発します。春先では、気温が高めの時期に発生するが、 夏期は気温が高すぎると逆に発生が抑制されます。平均気温が上がっている近年は11月頃 でも多発する場合があります。

## アブラナ科野菜の害虫 アブラムシ類

アブラナ科野菜には主に3種のアブラムシが寄生するが、ダイコン、ハクサイにはニセダイ コンアブラムシとモモアカアブラムシ、キャベツ、ナタネにはダイコンアブラムシが多い。吸 汁による直接害のほか、各種ウイルス病を媒介する。

### ●モモアカアブラムシ

特徴
移住型のアブラムシで夏寄主はアブラナ科野菜のほかナス、トマト、ピーマン、 タバコ、ホウレンソウなど多くの作物が知られている。冬寄主はモモ、スモモで 卵態で越冬する。しかし、関東以南の暖地では、野外のアブラナ科野菜、雑草に 胎生で越冬しているのも多く見られる。発生は4月上中旬から、5月中下旬が ピークとなり、6月下旬には少なくなる。9月中下旬から11月上旬にかけ再び 多くなるが、春世代に比べ一般に少ない。胎生雌には淡緑色~淡黄色、および 淡赤色の2系統があり、冬期には淡赤色が多い。



### ●ダイコンアブラムシ

特徴 アブラナ科作物のみに寄生し、特にキャベツ、カリフラワー、コモチカンラン、 ナタネに多い。成・幼虫とも白色状の分泌物を体表に付着し、寄生する場合コ ロニーを作る。本種は低温に適しているようで、4月中~下旬から多くなり、梅 雨期までに急激に増殖するが、夏・秋には少ない。



## ■ニセダイコンアブラムシ

特徴ダイコン、ハクサイに多く、体は黄緑色でうすい白粉を体背におびている。 発生は夏播・秋播に多く、秋期に高温がつづくと多発する。



ニセダイコンアブラムシ

					主 要 適 用 作 物															
主	アブラムシ	成分系	RAC コード	薬剤名	キャベツ	だいこん	はくさい	かぶ	カリフラワー	ブロッコリー	なばな	みずな	こまつな	チンゲンサイ	レタス	非結球レタス	ほうれんそう	葉菜類 葉菜類	チンゲンサイを除く) 葉菜類	非結球アブラナ科
女登 録 薬剤	領	有機リン系	1B	ジェイエース*※無	0		0					0		0			0			
	ア	ピレスロイド系	ЗА	アティオン 乳剤	0	0	0		0	0		0	0			0	0			
	ブラナ	ネオニコチノイド系	4A	スタークル 顆粒水溶剤	0	0	0	0		0				0	0	0	0			0
				モスピラン類粒水溶剤	0	0	0	0	0	0	類			0	0	0	0		0	
	科	スルホキシイミン系	4C	トランスフォームフロアフル	0	0	0			0					0		0	0		
	砂炭	ピリジン アゾメチン誘導体	9B	コルト類粒水和剤	0		0		0	0					0	0				
		METI剤:ピラゾール カルボキサミド(殺菌剤)	21A F:39(C1)	八子八子 乳剤	0	0	0	0		0					0					
	まか	ジアミド系	28	ベネビアOD	0	0	0			0					0	0				
,,	•			ヨーパル フロアブル	0		0			0					0	0				
		フロニカミド	29	DJJor	0	0	0		0	0					0	0	0	0		